

大雪山国立公園

山層雲峡ビヅターセンター



【エゾシマリス～9月】ウラシマツツジの撮影をしていると、素早い動きで目の前を横切る「シマリス」。冬に向けて「貯食活動」が本格化していました。さらに歩みを進めると「仔シマリス」が巣穴から顔を覗かせていました。シマリスの巣穴は、深さ約50cm・全長約1m、巣穴は食事場や排泄場が決まっていて、とても清潔な巣穴となっています。交尾期は4月、妊娠期間は約30日、5月～6月に平均5頭の仔を産みます。仔は生後約1ヶ月を過ぎると外で活動をはじめます。写真の仔リスは既に自立しているようで、冬眠に向けてエサ集めに忙しそうでした。



【ハギマシコ～黒岳山頂にて 8月中旬】

8月中旬、黒岳山頂にて「ハギマシコ」の幼鳥が約10羽飛来しました(写真上)。

成鳥はスズメとほぼ同等の大きさで、脇や腹に赤紫色の斑があるのが特徴です。(写真中央)

このハギマシコ、生態はなんと「冬鳥」とされていますが(写真中央 積雪期のハギマシコ～層雲峡にて)、大雪山系では夏の観察例があり、巣立ち雛への給餌も観察されたことがあります。

図鑑では、繁殖の可能性があるが巣卵は未確認とのこと。下の写真では、右側に成長に近いものがありますので、推測ですが繁殖したものと思われま

す。先日、センターに来られたお客様が「黒岳山頂にハギマシコがいた」とのお話。

「ハギマシコは冬鳥のため、この時期には飛来していませんよ」と何とも恥ずかしい対応。

この場をお借りして訂正してお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

しっかりと勉強します！

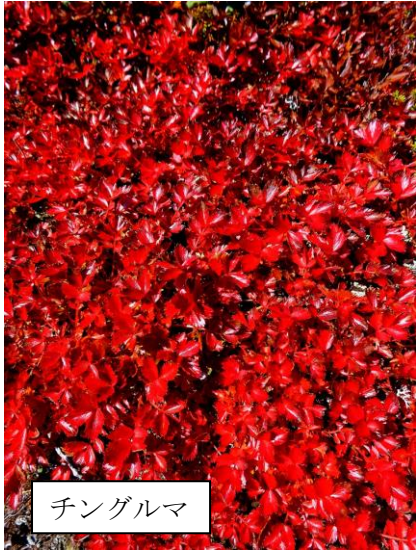
しかし、実際にこの目で見てもその時点では???

まさか、ハギマシコがいるとは・・・。

【おねだりギツネ～8月下旬】

明らかに人間がエサを与えた影響で、車を止めると寄ってきます。まったく人を恐れていません。多くはお菓子類を与えるようですが、ギツネにとってこの甘さは下剤となってしまう、結果、免疫力が低下し体の中は虫だらけ・・・。「疥癬病^{かいせんびょう}」という病にかかってしまい、最終的には息絶えてしまうのです。(詳細はセンターだより60号に掲載)どうか、ギツネに限らず野生の動物にはエサを与えないようお願いします。既に、尾に病気の兆候が・・・。





チングルマ



マルバシモツケ



ウラシマツツジ

【大雪山系の草紅葉】 代表的なものは「ウラシマツツジ」「チングルマ」等ですが、大雪山系には様々な高山植物が咲き乱れ、これらの植物も綺麗に紅葉します。ウラジロナナカマドに目がいきそうですが、この草紅葉も実に見事な紅葉を見せてくれます。特に、黒岳東斜面ではおよそ100種類の高山植物が開花しますが、秋には、赤色・橙色・黄色と斜面を彩ります。今年も、お花が咲いているものの葉は紅葉しているという、なんとも季節感が失われそうな光景も目にしました。



トカチフウロ



ヒメイワタデ



ハイオトギリ



【ホシガラス〜9月】 体長35cm程のカラス科の鳥、主な食物は各種のマツの種子で、食して余った種子を貯蔵します。ハイマツの実が不作の年は、秋から冬にかけて低地に漂行します。「ぎやーぎやー」とけたたましく鳴き、登山者を驚かせています。今年には「ハイマツの実」が不作で、黒岳石室周辺のハイマツの実を求め多くのホシガラスがやってきました。(下の写真は食した後です)



冬に備えて、貯食に大忙しでした。【ナキウサギ〜9月】



■平成29年度講座■

今年も、12/23～2/25の期間

*冬の観察会「銀河の滝・大函」

が行われます。お楽しみに～。

詳細はお問い合わせ下さい。01658-9-4400

★★観察会は事前申し込みが必要で★★

★★詳細についてはお問合せください★★

遊びに来よう



折って切って開いたら、あらすテキ♪
子供から大人まで楽しめます。

参加自由・無料/申し込みは不要です

■2016大雪山フィールドノート写真展■(日時)常時展示

(内容)一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

(場所)ビジターセンターレクチャールーム

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

しきものカレンダー

7月↓		上川・層雲峡気象↓	
7/21	笠雲、レンズ雲 上	8/30	センター前最低気温7℃ 最高気温17℃ 今期最低
7/24	エゾキウサギ 上	8/31	層雲峡日降水量(少)85mm 8月史上4位
7/25	キタキツネ 層		昨年同月424.5mm
7/27	キタキツネ 黒		紅葉の進む(綺麗になる)条件として「多めの降水量」が必要であるが、8月はかなり少雨であった。
8月↓			この影響で、寒暖の差は付いているが、
8/3	ギンザンマシコ、熊足跡 黒		紅葉の進行は「ゆっくり」となっていると推測。
8/10	ハヤシミドリシジミ、オオイチモンジ 層	8/31	上川月平均気温(低)18.2℃ 8月史上7位
8/11	ギンザンマシコ、エゾオコジョ(仔) 黒		昨年同月20.5℃
	ハギマシコ10羽(含若鳥) 黒		層雲峡の気温は気象庁発表はないが、
8/24	チゴハヤブサ 上		降水量同様に紅葉の進む(綺麗になる)条件として、
8/27	キタキツネ 上		日照が関係してくるが、かなり低めであった。
8/28	シマリス、ホシガラス多数 黒		この影響で、寒暖の差は付いているが、
8/28	層雲峡温泉街 タフトドノネオオワタムシ(雪虫)舞う 層		紅葉の進行は「ゆっくり」となっていると推測。
8/30	キタキツネ 上		
9月↓		9/3	センター前最高気温15℃ 今期最低
9/1	ルリビタキ、仔シマリス 黒	9/5	大雪山系一帯で一気に紅葉進む
9/5	シマリス、ホシガラス多数、ナキウサギ 黒	9/6	レンズ雲、彩雲
	大きめの個体のナキウサギであった	9/10	大雪山連峰一帯、実に濃く深い赤や黄の紅葉となる
	黒岳では初めて大きなナキウサギを見た		ここ数十年もない程の色が出た
9/10	ミンク 温泉街を走る 層		稜線上 みぞれ～雪～吹雪 短時間
9/16	ギンザンマシコ雌3羽 ホシガラス多数 黒	9/12	センター前最高気温13℃ 今期最低
	松の実の成りが悪く、ホシガラスポン黒岳に	9/16	センター前最低気温6℃ 今期最低
	集団で飛来している	9/17	センター前最低気温4℃ 今期最低
	クマガラ 黒	9/18	台風18号通過 各林道閉鎖
黒岳気象他↓			上川町 日最大瞬間風速26.1m/s 9月史上1位
8/4	白雲小屋周辺 霜		
8/26	白雲小屋周辺早朝気温3℃		
8/28	黒岳石室周辺早朝気温6℃		
8/30	黒岳石室周辺早朝気温1℃		
8/31	黒岳石室周辺早朝気温0℃		
9/2	黒岳石室周辺 霜		
9/4	赤岳第二花園付近 薄氷 第四雪渓 霜柱		
9/16	黒岳石室周辺早朝気温マイナス2℃ 霜柱 薄氷		
カレンダー期間 07/21-09/20			
観測地:上・上川 層・層雲峡 黒・黒岳			

今回の子ビタカ



過激な写真ですが、車の犠牲になりました。キッネシカタヌキに次いで、北海道ではエゾキウサギの飛び出しにも注意が必要です。

発行:大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス: <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料

11月～5月/9:00～17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2017年9月25日発行

白黒紙面でご覧の皆様へ～パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。